

善養寺便り

第二十三号

令和元年 秋号

発行 善養寺

暑さ寒さも彼岸までと言いますが、今年はいつまでも暑い日が続きました。皆様お変わりございませんでしょうか。

住職は九月に還暦を迎えました。これからも、ご門徒の皆様とともに、当坊の護持発展に邁進したいと思います。

さて、十一月一、二日は報恩講法要です。

お一人でも多くお参りくださいますようよろしくお願いいたします。

令和元年度報恩講法要

十一月一日（金）十一時半より お齋接待

十三時より お勤めと法話

講師 栗原一乗師（三原市）

十一月二日（土）十一時よりお勤めと法話

お齋接待

十三時よりお勤めと法話

と、永代経、報恩講の二大法要をあわせると、年六回の法座があります。お寺にお参りしたいけど、諸般の事情でお参りできないという声も聞きます。確かに、お出にくい方もいらっしゃるが、まずは少なくとも、年に一回は当坊の法座にお参りください。聞法は、「後生の一大事」を聞く場であるのです。

「たれの人も、はやく後生の一大事を心にかけて、阿弥陀仏をふかしたのみまらせて、念仏申すべきものなり。」（御文章）

◆万灯会・盆会

八月十三日・十五日は、当坊墓苑での「万灯会」、本堂での「盆会」を勤めました。当善養寺墓苑では、年二回、お盆と春のお彼岸に法要を勤めています。万灯会は、各家の墓前行灯を灯し読経をします。墓苑内にある納骨塔でもお勤めをします。納骨塔には、合



祀墓（合同墓）とお二人分のお骨だけ収めるミニ

〈活動報告〉

◆仏教婦人会令和元年度 第二回仏教講演会

七月十日、令和元年度仏教婦人会第二回仏教講演会を行いました。ご講師はおなじみの谷川弘頭師です。

三帰依文（礼賛文）を中心に、楽しくまた時には専門的な用語も交えて、味わい深いお話でした。

浄土真宗は、お聴聞第一です。お聴聞は聞法と言います。

「きくといふは本願をききて疑ふ心なきを聞といふなり。また、きくといふは信心をあらはす御法なり。」

（「唯信抄文意」）
もっともっと多くのご門徒の方に、お聴聞にお越しいただきたいです。年四回の講演会



墓があります。納骨塔にも、毎回必ずご親族の方がお参りにお越しです。
言うまでもなく、墓苑での法要もとても大切な法要です。ご家庭のお仏壇でのお勤めと同様、納骨堂やお墓は、ご先祖を偲び、阿弥陀様のご慈悲をいただく尊い場所です。
次回は、三月に墓苑にて法要を行います。どうぞお参りください。



納骨塔での読経



◆秋の彼岸会 第四回おてらくご

九月二十三日（月・祝）、今年も桂雀々さんをお迎えし、秋の彼岸会を勤め、第四回おてらくごを開催しました。ご門徒さんだけでなく、ご門徒さんの友人の方や、近隣の方々がたくさんいらっしゃいました。



桂雀々さんも、当坊で四回目のおてらくごとなりました。今年も、「天王寺参り」というお寺ネタともう一話、米朝師匠の創作落語を披露していただきました。桂雀々さんの豪快な話しぶり、豊かな動作身振りに引き込まれましたが、落語は、その話の時代風俗や背景を多少とも知識として知っていた方がより楽しめます。

るのではないかと
とも思いました。

この日は、「お寺マルシェ」として、本堂の縁で四店舗が開店し、買い物も楽しんでいただきました。

来年も秋のお彼岸に「おてらくご」を開催します。

是非お越しください！



しやすい服装とマットだけお持ちください。

＜コーラス＞

コーラスも毎月第三金曜の午前中に続けています。仏教聖歌から朝ドラの歌までジャンルを問わず歌っています。報恩講と一緒に歌いましょう。

また、本願寺の音楽法要の「音御堂」に一緒に参加しませんか？



◆ヨガもコーラスもやっています！

＜お寺ヨガ＞今年の三月から、毎月第二金曜日の晩に「お寺ヨガ」をしております。他の人と比べるのではなく、自身の身体との対話ですので、身体の柔軟度は関係ありません。インストラクターの先生が教えてくださるポーズをすると、日頃動かさない筋肉が動き、血流がアップします。このことで、とてもリフレッシュも出来るのです。

夜の七時半から、ちょうど一時間で終わります。多くの方のご参加をお待ちしています。体操

布小物のお店



「お寺マルシェ」

お花屋さん



おはぎ屋さん



年内は、報恩講と十二月十四日（土）第三回仏教講演会 谷川先生です。

善養寺ホームページ

姫路 善養寺

で検索